

最終更新日： 2024年3月2日

授業科目名 (講義題目)	企業戦略			開講学期	後期
				曜日時限	火曜 I 限
				単位数	2
担当教員名	目代 武史	講義コード	科目区分	対象学生	
		24176103	選択	1年生/2年生	
開講予定日	①10/8 ②10/15 ③10/22 ④10/29 ⑤11/5 ⑥11/12 ⑦11/19 ⑧11/26 ⑨12/3 ⑩12/10 ⑪12/17 ⑫12/24 ⑬1/14 ⑭1/21 ⑮1/28				
履修条件	必須の条件はないが、マーケティング戦略や企業財務、ミクロ経済学などの基礎知識がある方が学習効果が高い。	キーワード	事業戦略、全社戦略、競争優位、ケースメソッド		
全体の教育目標	企業が効果的な戦略を実現するために必要な戦略の本質、戦略が機能する論理、戦略形成の方法論を学ぶ。	個別の学習目標	<ul style="list-style-type: none"> 戦略の鍵概念、分析ツールと方法論の理解 ケース討論を通じた分析力と判断力の育成 		

授業の概要	企業戦略の役割は、企業の中長期的な目標を実現するために統合的な企業行動をとるための指針を示すことにある。そこで、本講義では、戦略の概念と理論、戦略形成の手法とプロセス、戦略が機能する論理について学んでいく。講義でとりあげる主なトピックは以下の通りである。戦略とは何か/ケースメソッド入門/外部分析・内部分析/差別化戦略/コストリーダーシップ戦略/戦略的柔軟性/共謀/垂直統合/多角化戦略/戦略的提携				
授業の最新情報 案内方法	<ul style="list-style-type: none"> 九州大学Moodle QBSインフォメーションボード (website) 				
授業形態	<ul style="list-style-type: none"> 講義・演習 ディスカッション 	使用する教材等	<ul style="list-style-type: none"> スライド資料 (電子媒体) テキスト (紙媒体) 板書 		
授業の進め方	<p>本講義では、戦略概念や理論、方法論に関する講義とケースメソッドによるクラス討論を併用する。</p> <p><講義の回の準備と進め方></p> <ul style="list-style-type: none"> 事前に指定された課題文献および参考文献の予習と要点整理 <ul style="list-style-type: none"> 予習文献：授業前に必ず読む必要のある文献 参考文献：授業のさらなる理解のため読むことを勧める文献 講義により基本概念、理論、留意点などを解説。質疑により理解の確認、掘り下げ。 <p><ケース討論の回の準備と進め方></p> <ul style="list-style-type: none"> 指定されたケースの入手。余裕をもって早めに手配すること。 課題ケースの事前分析。具体的な討論テーマは、事前の講義で通知する。 クラスでのケース討論。課題ケースにおける経営問題の発見、判断とその根拠、戦略代替案の提案などについてディスカッションを行う。 <p>※講義内容は、受講者と相談のうえ、一部変更する場合があります。 ※本講義の受講を検討している人は、必ず初回のガイダンスに参加してください。</p>				

<p>教科書及び 参考図書</p>	<p>◎受講前に受講者が入手する必要がある資料 ○受講開始後に必要となる可能性がある資料 ●知識を拡げるために読んだ方がよい資料</p> <p>【教科書】</p> <p>◎ ジェイ B. バーニー、ウィリアム S. ヘスタリー（2021）『〔新版〕企業戦略論<上>基本編』ダイヤモンド社、2,400円+税 ◎ ジェイ B. バーニー、ウィリアム S. ヘスタリー（2021）『〔新版〕企業戦略論<中>事業戦略編』ダイヤモンド社、2,400円+税 ◎ ジェイ B. バーニー、ウィリアム S. ヘスタリー（2021）『〔新版〕企業戦略論<下>全社戦略編』ダイヤモンド社、2,400円+税</p> <p>戦略論の概念、理論、その論理、限界を網羅的かつ緻密に解説した教科書。旧版に比べ格段に読みやすくなった。とはいえ読破には相当の知的体力を要するが、その価値は大きい。</p> <p>【ケース教材】</p> <p>初回の講義の際に指定する。ケース教材は、一部を除き、各自で購入する必要があるため、余裕をもって購入手続きを行うこと。購入方法は、第1回の授業で説明する。</p> <p>【参考文献】</p> <p>● 網倉久永、新宅純二郎（2011）『マネジメント・テキスト 経営戦略入門』日本経済新聞出版社、3,400円+税 ● R・P・ルメルト（2023）『戦略の要諦』日本経済新聞出版社、2200円+税 ● 楠木建（2010）『ストーリーとしての競争戦略：優れた戦略の条件』東洋経済新報社、2,800円+税 ● A・オスターワイルダー、Y・ピニユール（2012）『ビジネスモデル・ジェネレーション：ビジネスモデル設計書』翔泳社、2,480円+税 ● 戸部良一、寺本義也、鎌田伸一（1991）『失敗の本質：日本軍の組織論的研究』中公文庫、762円+税</p>
<p>試験・成績 評価の方法等</p>	<p>・クラス討論への貢献 40%（何を貢献と評価するかは、第1回、第2回の授業で具体的に説明） ・ケースレポートの提出 30%（2ページ/ケース、5本。うち点数の高い4本を評価対象とする。なお、ケースレポートの評価は、該当ケースのクラス討論と一体とする。そのため、当該授業の欠席時は、ケースレポートの素点を割り引いて評価する） ・最終レポート 30%（課題は後期中盤に提示）</p>